

おおきくなーれ!!

みてみて!うちの子

いけどう まなと
池堂 愛大くん
野市町

★平成20年7月19日生まれ
★雅美・さやかさんの次男
★ご両親から...
ニコニコ笑顔でいっぱい遊んでね♪



ながさき めいか
長崎 明花ちゃん
香我美町

★平成20年3月14日生まれ
★悟史・佳代さんの次女
★ご両親から...
明るく元気いっぱい育ててね♥



『おおきくなーれ』コーナーでは2歳の誕生日までのお子さんの応募をお待ちしています。■総務課秘書広報係 ☎ 56-0511

みんなの広場

このコーナーは、皆さんからお寄せいただいた投稿写真や、声を紹介するコーナーです。いろんな情報をお待ちしています。



広報係へお年賀が届きました。広報係一同期待に添えるよう頑張ります。ありがとうございました。

読者の心に小さな光を
灯を点すような
広報にはまこころを
平成二十一年の春

灯照陽

大河ドラマ「龍馬伝」第一回では土佐弁が全国的に発信され個人的に嬉しく思ったことでした。というのも、

私たちが夫婦は登山が好きで県外の山にも出掛けています。山小屋などで会話していると「高知県から?」と必ず聞かれます。私が土佐弁丸出しで「しちゆう」とか「や



き」と、盛んにしゃべっているからです。でもどの方からか「高知」という親しみをもつて接してくれませんか。そんな山旅の中でたたくさんの方と出会ってきました。

昨年夏には6、7年前に奥穂高岳で出会った群馬県のMさんが、沖縄へのツーリングの途中近くにきたからといって訪ねてくださり思わぬ再会に胸を熱くした

山での出会い

また、羅臼岳で出会った北海道のHさんは四国八十八カ所を歩き遍路したいと話され、知床半島でヒグマに出会った

ことなど知らせてくれました。そんな山での出会いは、私たち夫婦にとって心の糧となり今につながっています。

自然との出会いもまた感動の連続で、苦しい思いをして登った山の頂で眺める遙かな山並みや、雲の間に咲く可憐な花々に目を奪われるとき、この一瞬に出会えた喜びに感謝し、改めて

大自然の営みに畏敬の思いを強くします。

山旅を通じて出会う自然や人との一期一会を大切にしながら、新たな出会いに胸ときめかす2010年の始まりですが、今年「龍馬伝」にあやかり土佐弁で大いにしゃべり「高知」をアピールできたらと思っています。

(野市町 風露)

私たちにできることから 37

エネファーム

ENE・FARMって知ってる?



環境対策課
☎ 57-8508

地球温暖化防止対策として、省エネルギーの推進や新エネルギーの導入が注目されている中、今年度から、世界に先駆けて日本で、家庭用燃料電池(エネファーム)が一般にも発売されました。

家庭用燃料電池(エネファーム)とは

これは、水の電気分解の逆の原理を利用し、自宅で発電し、その時に発生する熱でお湯を作るものです。水の電気分解は、水に外部からの電気を通して水素と酸素に分解しますが、燃料電池は逆に、水素と酸素を化学反応させて電気をつくり出します。エネルギー効率が70~80%と非常に高く、二酸化炭素を大きく削減できる装置です。

電気が生まれる仕組み

LPガス、灯油などのエネルギーから水素を取り出し、空気中の酸素と化学反応させて発電する仕組みです。その際に発生するのは電気と熱と水で、発電時にはCO₂などの温室効果ガスは発生しません。今までにない一次エネルギーの使い方です。

電気を使うとお湯ができる

自宅で発電し、その時に発生する熱でお湯をつくるエネファーム。しかもこのお湯は、発電所なら捨てられている熱を利用してつくったもの。マイホーム発電だからできるエネルギーの有効利用です。



燃料電池は、ロケットの打ち上げなどでも使われているし、ためておくのが難しい電気を必要なときに必要なだけ作り出す、環境にやさしい電気の使い方として、今とっても注目されているんだ。

購入補助金もありますので、詳しくは下記までお問い合わせください。
一般社団法人 燃料電池普及促進協会
<http://www.fca-enefarm.org/index.html>
TEL:03-3508-0730
お問合せ時間:月曜日~金曜日(祝日を除く)までの10:00~12:00、13:00~17:00



我が家で水素を使って エネルギーをつくる



「燃料電池博士」が小学校にやってきた

家庭用燃料電池をテーマに楽しい実験や勉強会を行いました。



昨年12月11日(金)に野市小学校6年生を対象にエネルギー学習の一環として燃料電池を作る体験教室を開催しました。

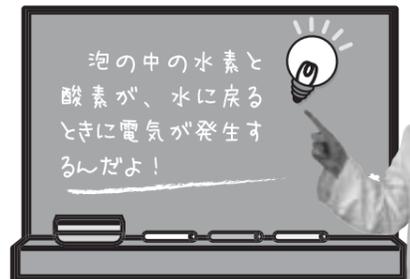


▲燃料電池博士の2人

燃料電池普及促進協会から2人の「燃料電池博士」を招き、「地球温暖化問題」や「エネルギー問題」などから「なぜ燃料電池が注目されるか」について学習を行いました。また、水素と酸素で電気を作る仕組みを学び、鉛筆を使った発電の実験を体験し「エネファーム」について、楽しく学習しました。



◀水の電気分解の実験では、重曹入りの水に電流を通した鉛筆を入れると、芯から小さな泡(水素と酸素)がたくさん発生しました。



泡の中の水素と酸素が、水に戻る時に電気が発生するんだよ!

